目標達成計画

事業所名　グループホーム　陽だまり長屋鈴鹿

作　成　日　：　平成 26年　6月 24日
評価結果
市町提出日　：　平成 26年　6月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護職員が、具体的支援内容のモニタリング、評価がし易い書面の検討	短期目標に沿って、介護職員間で情報の共有を行い評価を実施し、より利用者様に的確なプランを作成する。	①書式については鈴鹿亀山地区広域連合からの意見を受けて、見直しを行う。 ②定期的(毎月)なカンファレンスを行う。 ③家族の面会時にプランの説明および、意見の聞き取りを実施すると共に、3ヶ月毎にケアプランの交付を実施する。	3 か月
2	40	事業所のキャッチフレーズである「家族のような関係・・」を大切にするため、また食事を楽しむという観点からも職員は、利用者と同じテーブルで一緒に食事をすることが望ましい。	利用者が職員と共に「食」を楽しむ事が出来る環境を創る。	①職員の配置等を再考し、1名は同じテーブルで会話をしながら、利用者と食事を楽しむ。 ②食事のメニュー、形式（例：バイキング、流しそうめん等）に変化を持たせ、家庭的な雰囲気で楽しめる食事を提供する。	3 か月
3					か月
4					か月